

宮城県感染症発生動向調査情報

令和06年08月01日発行

2024.7.22 ~ 2024.7.28 - 第30週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)		
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ		2 0.13				12 0.27	14 0.15	23,674
	新型コロナウイルス感染症	122 17.43	208 13.00	146 14.60	193 19.30	32 8.00	404 9.18	1105 12.14	23,153
小児科定点	RSウイルス感染症	104 26.00	26 2.60	8 1.33		15 7.50	54 2.00	207 3.76	1,579
	咽頭結膜熱		9 0.90	2 0.33	6 1.00		11 0.41	28 0.51	1,901
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11 2.75	11 1.10	6 1.00	17 2.83	2 1.00	63 2.33	110 2.00	6,081
	感染性胃腸炎	9 2.25	36 3.60	7 1.17	2 0.33		76 2.81	130 2.36	7,120
	水痘	1 0.25	1 0.10	5 0.83	1 0.17	1 0.50	3 0.11	12 0.22	241
	手足口病	84 21.00	98 9.80	181 30.17	72 12.00	10 5.00	427 15.81	872 15.85	2,184
	伝染性紅斑							0 0.00	14
	突発性発しん	3 0.75	2 0.20	4 0.67	1 0.17	1 0.50	6 0.22	17 0.31	474
	ヘルパンギーナ	23 5.75	15 1.50	50 8.33	13 2.17		54 2.00	155 2.82	345
	流行性耳下腺炎					1 0.50	4 0.15	5 0.09	73
	眼科定点	急性出血性結膜炎						0 0.00	1
流行性角結膜炎						6 1.00	6 0.50	130	
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0 0.00	2	
	クラミア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	1	
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	3	
	マイコプラズマ肺炎					2 0.40	2 0.20	14	
	無菌性髄膜炎						0 0.00	5	
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	1					9		
	川崎病						1		
	不明発疹症						5		

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 2例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 50例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

塩釜管内 男性1名(第29週)
 仙台管内 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

塩釜管内 女性1名(O157)
 石巻管内 女性1名(O26)、女児1名※(O26)
 仙台管内 女性1名(O103)

4類感染症: E型肝炎

大崎管内 男性1名
 レジオネラ症
 石巻管内 男性1名
 仙台管内 男性3名

5類感染症: 後天性免疫不全症候群

仙台管内 男性1名
 侵襲性肺炎球菌感染症
 石巻管内 女性1名
 水痘(入院例)
 石巻管内 男性1名
 仙台管内 女性1名
 梅毒
 仙南管内 男性1名
 仙台管内 男性1名

※女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【咽頭結膜熱】

石巻管内で警報レベルを継続中です。

【手足口病】

気仙沼管内で警報レベルに達しました。

仙南、塩釜、大崎、石巻、仙台管内で警報レベルを継続中です。

【ヘルパンギーナ】

大崎管内で警報レベルを超えました。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

RSウイルス感染症患者より

仙南管内

第29週採取分 RSウイルス

2件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	中間報告		
	確定 第27週採取分 (7.1～7.7)	第28週採取分 (7.8～7.14)	第29週採取分 (7.15～7.21)
RSウイルス	2件	2件	2件
パラインフルエンザウイルス1型	0件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス3型	4件	0件	0件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果はありません。

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

定点当たりの患者数が10人を超えたことなどから、第30週に県内で注意喚起が発表されました。お盆期間は帰省や旅行で感染機会が増えるおそれがあるので、咳エチケット、手洗い、手指消毒、換気など感染対策を徹底してください。

【手足口病】

患者報告数は前週より増加し、全管内で警報レベルを超過しています。感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染です。咳エチケット、手洗い、手がよく触れる物の消毒など感染対策を徹底してください。

【ヘルパンギーナ】

ヘルパンギーナは、突然の高熱、咽頭痛、口腔粘膜の水疱性の発疹を特徴とした急性ウイルス性の咽頭炎で、夏季に流行がみられます。患者報告数は前週より増加しており、大崎管内で警報レベルを超過しました。感染経路は手足口病と同様に飛沫感染、接触感染、糞口感染です。感染対策を徹底してください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

